# Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンス で有効化されているライセンス済み機能をどう のように判別できますか。

# 内容

概要

前提条件

要件

使用するコンポーネント

<u>Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスで有効化されているライセンス済み機能をどうの</u> ように判別できますか。

関連情報

# 概要

このドキュメントでは、Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスで有効化されているライセンス済み機能の判別方法について説明します。

# 前提条件

#### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Email Security Appliance (ESA)
- Cisco Web Security Appliance (WSA)
- Cisco セキュリティ管理アプライアンス(SMA)
- AsyncOS

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このド

キュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

# Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスで有効化されているライセンス済み機能をどうのように判別できますか。

コンテンツセキュリティアプライアンスの各ソフトウェアコンポーネントまたは機能はライセンス供与されており、使用する前に有効にする必要があります。これらのコンポーネントを有効にするには、製品ライセンスの登録によってCisco Global Licensing Operations(GLO)が提供する機能キーを適用する必要があります。各機能キーは、個々のコンテンツセキュリティアプライアンスのシリアル番号に固有であり、それに関連付けられた有効期限があります。機能キーの有効期限が切れた場合は、その機能の使用を継続するために、シスコの担当者との契約を更新する必要があります。

注:永久キーは、その機能に有効期限がないことを示します。*Dormantキー*は、機能自体に同意する必要があるエンドユーザライセンス契約(EULA)があるか、機能を構成して有効にする必要があることを示します。完了すると、機能は*Active*にに進みます。

注:仮想ベースのアプライアンスでは、各アプライアンス製品に必要な仮想アプライアンスのライセンスは1つだけです。この1つの仮想アプライアンスのライセンスは、複数の仮想アプライアンスへの導入に使用できます。

コンテンツセキュリティアプライアンスで有効になっているライセンス済み機能を確認するには、アプライアンスにログインし、**featurekeyコマンドをCLIに入**力します。別の方法として、GUIから[System Administration]タブにアクセスし、[**Feature Keys**]をクリッ**クできます**。

featurekey CLIコマンドの出力例を次に示します。

myesa.local> featurekey	V 20 20 20 20 XV		V V V	
Module	Quantity	Status	Remaining	Expiration Date
Outbreak Filters	1	Active	15 days	Thu Jul 10 19:12:02 2014
IronPort Anti-Spam	1	Active	15 days	Thu Jul 10 19:12:02 2014
Sophos Anti-Virus	1	Active	15 days	Thu Jul 10 19:12:02 2014
Incoming Mail Handling	1	Active	195 days	Tue Jan 6 18:12:02 2015
IronPort Email Encryption	1	Active	15 days	Thu Jul 10 19:12:02 2014
RSA Email Data Loss Prevention	1	Active	15 days	Thu Jul 10 19:12:02 2014

注:詳細は、ユーザーガイ*ドの「機能キーの追*加と管理」セクションを参照してください。

## 関連情報

- 電子メールのセキュリティ向け AsyncOS ユーザ ガイド
- GLO製品登録のヘルプ

- GLO サポート連絡先情報
- <u>テクニカル サポートとドキュメント Cisco Systems</u>